

## こども・若者世代実態調査の概要（案）

## 【調査の目的】

今年度策定する「第2期福山市ネウボラ事業計画（（仮称）福山市こども計画）」には、子ども・若者育成支援推進法に規定する「市町村子ども・若者計画」を包含することとしている。

本調査は、計画の策定に向けて、子ども・若者の抱える不安や悩みに関する実態や行政へのニーズを把握し、必要となる施策の検討につなげることを目的として実施する。

## 【調査対象・方法】

- (1) 調査地域 福山市全域
- (2) 調査対象 15～39歳の市民 2,000人（住民基本台帳からの無作為抽出）
- (3) 調査方法 ハガキにQRコードを掲載して郵送し、Webアンケートにより回答
- (4) 調査時期（予定） 2024年（令和6年）6月1日（土）～6月14日（金）

## 【調査項目】

- ア 年齢、性別、職業について
- イ 家族について（生計維持者、同居者、同居者とのコミュニケーションについて）
- ウ 同居者以外とのコミュニケーションについて
- エ 普段の外出状況について
- オ 自分らしさや自分の将来について
- カ 悩みの有無、内容について
- キ 悩みの相談相手について
- ク 孤独感について
- ケ 公的相談機関について
  - ・認知度
  - ・相談（利用）の有無、相談したことがない理由
  - ・より相談しやすい方法
- コ 居場所について
  - ・どんなところだと思うか（落ち着いてくつろげる場所、友達や親しい人とのつながりの中で安心していられる場所 など）
  - ・ここに居たいと感じる居場所の有無
  - ・居場所はどこか（自分の部屋、学校、地域にある公共施設 など）
  - ・居場所がない理由
- サ 福山市の住みやすさ等について
  - ・住みやすさや住み続けたいと思う理由
  - ・福山市が魅力的なまちになるために重要だと思うこと